

使っている花 ■ クリスマスローズ、  
スイートピー(リサマリー)



1 月  
January

WEEKEND  
FLOWER

## クリスマスローズ

花言葉 いたわり/私の不安をやわらげて

冬の森に静かにたたずむ  
何ものにも代えがたい清楚な美

### プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 冷たい水が苦手なので、少しぬるめの水にいけましょう。
- 樹液で水が濁りやすいので、できるだけ毎日茎を切り戻し、水替えをすると長く楽しめます。切り花栄養剤を使用する場合は、水替えは3日に一度くらいの頻度でOK!
- 茎を斜めにカットして、縦に十字の切込みを入れると水あがりがよくなります。

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①かわいい紅茶の缶や食器を器にした小さなアレンジをご紹介します。「缶」は直接水を入れると底の端からだんだん水がにじんできますので、中に紙コップや小さなグラスを仕込んで、そこに水を入れて花をいけましょう。
- ②美しい一輪のクリスマスローズを缶にそっとあしらいます。
- ③短くカットしたクリスマスローズと、花弁の色をくりかえすような色合いのスイートピーをあわせて、ポウルの口元にあしらいます。2つの小さなアレンジは、トレーなどの上に並べてまとめて飾るといっそうおしゃれに見えますよ!

### 楚々とうつむき咲く冬の精

寒い季節から種をつける5月頃まで長期間観賞でき、可憐な花姿で人々を魅了する花。愛好家により多くの美しい品種が生まれていますが、オランダで世界初の切り花向け品種“マグニフィセントベル”が開発され国内産も増加中。本来クリスマスの頃に咲く「ヘレボルス・ニゲル」を指しますが、日本ではヘレボルス属の総称として定着。

